

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年 3 月19日
【会社名】	カゴメ株式会社
【英訳名】	KAGOME CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西 秀訓
【本店の所在の場所】	名古屋市中区錦三丁目14番15号
【電話番号】	(052) 951-3571
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 山田 敏晴
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中区錦三丁目14番15号
【電話番号】	(052) 951-3571
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 山田 敏晴
【縦覧に供する場所】	カゴメ株式会社 東京本社 (東京都中央区日本橋浜町三丁目21番 1 号(日本橋浜町 F タワー13階)) カゴメ株式会社 大阪支店 (大阪府淀川区宮原三丁目 5 番36号(新大阪トラストタワー15階)) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目 8 番20号)

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 固定資産の減損損失

当該事象の発生年月日

平成22年3月19日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社連結子会社であるVegitalia S.p.A.の有する一部の事業用資産について、世界的な不況に伴う欧州での急激な経営環境悪化等による著しい収益性の低下などの減損の兆候が認められたため、その回収可能性を検討した結果、固定資産の減損損失を計上いたします。
また、当該連結子会社を取得した際に生じたのれんについて、減損損失を計上いたします。

当該事象の損益に与える影響額

平成22年3月期に以下の金額を特別損失として計上する見込みです。

（連結）

減損損失 1,324百万円

（個別）

個別業績に与える影響は、「(2) 関係会社に対する投融資評価」をご覧ください。

(2) 関係会社に対する投融資評価

当該事象の発生年月日

平成22年3月19日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社連結子会社であるVegitalia S.p.A.において、経営成績及び財政状態の悪化により、当社の個別決算において関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額、債務保証損失引当金繰入額を特別損失として計上いたします。

当該事象の損益に与える影響額

平成22年3月期に以下の金額を特別損失として計上する見込みです。

（連結）

連結業績に与える影響はありません。

（個別）

関係会社株式評価損 3,866百万円

貸倒引当金繰入額 294百万円

債務保証損失引当金繰入額 247百万円

合計 4,407百万円

以 上